

## 大好き図書館！ 2018夏休みイベント

夏休みイベントの参加者を募集します。電話又は窓口でお申し込みください。（先着順）

※その他のイベントは別途配布するチラシや図書館だよりをご覧ください。



### ①調べる学習を体験してみよう

とき 8月5日(日)  
午後2時～4時  
対象 小学4～6年生  
募集数 10人

### ②牛乳パックで望遠鏡を作ってみよう。

とき 8月11日(祝)  
午前10時45分～11時45分  
募集数 30人  
※ただし、小学3年生以下は保護者同伴。

### ③DVD上映会 上映作品 ハッブル宇宙望遠鏡 「時空を超えた宇宙の絶景」

とき 8月11日(祝)  
午後1時30分～2時30分  
※申込み不要。

### ④JAXAコズミックカレッジ 宇宙に飛び出そう！

～真空実験とロケット工作～  
とき 8月11日(祝)  
午後2時45分～4時45分  
対象 小学生以上  
募集数 30人

### ⑤本のお医者さん

とき 8月12日(日)  
午後3時～4時  
募集数 40人



牛乳パックで作った望遠鏡

### 新刊情報

冷凍フルーツのひんやりスイーツ  
あまこようこ／著  
主婦の友社



コンビニやスーパーで手に入る冷凍フルーツをスイーツにして楽しむレシピ集。ヨーグルトパーク、ジェラート、プリンなど、簡単でおいしい67品を収録。

### おいでよ！ おはなし会

- とき  
7月14日(土)  
午後3時～3時30分  
7月28日(土)  
午前11時～11時30分
- ところ  
児童コーナー

### 7月の休館日 (○…休館日)

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 |    |    |    |    |

### 障がいへの理解

#### 心の架け橋

#### ともに働く～一緒に喜び、悩み、その先へ～

障がいのある人が地域で自立した生活を送るためには、「働く」ということは大切な要素の一つです。障がい者向けのアンケートでは、福祉施設や作業所などでの就労を含めて、仕事をしている障がい者は約4割でした。知的障がい者の約7割が福祉的就労をしていましたが、精神障がい者では、半数が「働けない・働きたくない」との回答でした。「働けない」の理由には、病気の状態などの個人的な問題がある一方で、障がいや病気に対する社会や職場の理解がないなどの問題もありました。

個人的な問題は、個々に支援を続けることで解決に向かいます。しかし、社会や職場の理解は、社会全体

で考えていく必要があります。ともに働くということは、一緒に喜び、悩み、良い職場環境を作ることであります。

障がい者が仕事に就くために、福祉サービスで様々な訓練を受けることができます。市内には15か所の就労継続支援事業所、支援学校や高等技術専門校があり、就労のために利用者や学生の皆さんは頑張っています。福祉と企業が協力し、どんな障がいがあっても働くことを希望する人が仕事に就けるように、市では支援を進めていきます。

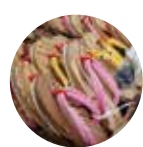
☎社会福祉課障害福祉係 ☎ 8290

# HITTA JINJA

一日田の輝き人をご紹介します！



日田下駄の良さを全国、全世界へ！  
今号は、株式会社新和産業の下駄職人「圓川亮一さん」をご紹介します。



◆仕事を始めたきっかけ  
昭和21年創業の家業だったため、いざ継ぐことになるだろうな、継がなくてはいけないだろうなという気持ちがあった。東京で約3年働いた後、家業を継ぎ、現在3代目となる。

◆挑戦したいこと  
日田下駄が今見直されている。日田下駄のブランドを上げを進め、全国にもっとアピールしたい。そして若者にも受け入れられるようなスタイリッシュで新しいデザインを今まで以上に取り込みたい。

◆これからの課題  
職人が少なくなっており、下駄屋の数も減っている。また、関係者が高齢化しているため、何か打開策を考えていく必要がある。



◆今後の抱負  
元々、日田下駄は昔からある履物。小さい子供からお年寄りまで普段から履いてもらえるような商品を一足一足を込めて作ってきたい。

### 地域おこし協力隊活動⑨ 地域を盛り上げます！

今回は大鶴地区で活躍している矢羽田さん、市観光課に所属している草野さんをご紹介します！

大鶴地区担当、矢羽田健太です。日田市出身で昨年4月に着任し、野菜工房「沙羅」の支援、地域振興を行っています。昨年の豪雨以降、住民の中で災害に苦しむ人々をたくさん見てきました。「自分は何か力になれないだろうか？」と考え、災害から10か月の間、避難所の支援、ボランティアセンターの運営、みなし仮設住宅の訪問など被災者の困りごとへの対応を業務に追加し、走り続けてきました。



矢羽田健太さん

活動2年目は、さらに視野を広げながら大鶴に貢献できたらと思います。頑張るパイ大鶴！

こんにちは。昨年7月に福岡県から移住してきました草野亜李砂です。私は市観光課に所属し日田の地域資源を活用した新たな観光づくりに携わっています。着任してからは新たな観光の一つとして山と木に囲まれ、水に恵まれた日田ならではの産業に光を当てた産業観光「ひたらずむ」を進めています。「ひたらずむ」の紹介動画も配信しています！是非、市ホームページやYouTubeで検索してみてください。今後も日田の素敵な魅力を伝えていけるように活動できたら良いなと思っています。よろしくお願ひします。



草野亜李砂さん